

小松、北越、澤藤ら4社計6型式

国交省指定の低騒音型・排出ガス対策型発電機

国土交通省は9月13日、一般工事用やトンネル工事用の「低騒音型建設機械」と「排出ガス対策型建設機械」の追加指定を行い、同日付で告示した。今年4月1日～6月末までに製造メーカーから申請のあった分を審査し、低騒音型建設機械として41型式（うち、超低騒音型28型式）、第3次基準値適合排出ガス対策型建設機械として11型式（うち、トンネル工事用1型式）を指定した。

そのうち、新たに発動発電機については、低騒音型・排出ガス対策型を合わせて6型式が今回指定を受けた。低騒音型発動発電機は株式会社小松製作所、澤藤電機株式会社の2社から申請のあった低騒音型2型式と、北越工業株式会社、株式会社マキタの2社から申請のあった超低騒音型2型式の計4型式。それにより、累計では811型式（うち、超低騒音型673型式）となった。一方、第3次基準値適合排出ガス対策型発動発電機は北越工業株式会社、株式会社小松製作所の2社から申請のあった計2型式となった。それにより、累計では140型式となった。

今回指定分を含めた累計では、低騒音型建設機械は4,969型式（うち、超低騒音型2,126型式）、第3次基準値適合排出ガス対策型建設機械は408型式（うち、トンネル工事用44型式）となった。なお、低振

低騒音型発動発電機

申請社名	型式	定格容量	適用基準値
(株)マキタ	G380ISE	3.8 kVA	超低騒音型
北越工業(株)	SDG60AS-7B1	60 kVA	超低騒音型
澤藤電機(株)	SH2900EX	2.9 kVA	低騒音型
(株)小松製作所	EG400BS-5	400 kVA	低騒音型

排出ガス対策型発動発電機

申請社名	型式	定格容量	適用基準値
(株)小松製作所	EG400BS-5	400 kVA	第3次基準値
北越工業(株)	SDG60AS-7B1	60 kVA	第3次基準値

動型建設機械については、今回申請がなかったため、累計も26型式と変わらず。

国土交通省では、建設工事現場の環境負荷の低減を目的として、平成9年から低騒音型・低振動型建設機械の型式指定を、平成18年から第3次基準値適合排出ガス対策型建設機械の型式指定を実施している。問い合わせは、国土交通省総合政策局公共事業企画調整課環境・リサイクル企画室（☎03-5253-8271）

保安院を商務流通保安グループに移行

経済産業省は9月19日付けで、原子力安全・保安院を商務流通グループへ移行する組織改編を実施した。併せて、同グループの名称を「商務流通保安グループ」と改称した。

それに伴い、原子力安全・保安院内に設置されていた産業保安各課の窓口、電話番号等が変更となった。

なお、産業保安監督部は本省の地方支分部局となった。ただし、窓口や電話番号等の変更はない。

【商務流通保安グループ電力安全課(旧電力安全課)】

電話：03-3501-1742 内線：4921～4927、

FAX：03-3580-8486 内線：8492

※旧電力安全課と、電話・FAX番号の変更はない。

